

# 平成18年度9月補正予算事業別概要

年度	18	会計	一般会計	所属	企画調整課
款	商工費	項	商工費	事業名	因幡の祭典（仮称）実行委員会事業費

**(単位：千円)**

補正前額	1,500
要求額	12,707
総務部長段階査定額	8,462
市長段階査定額	8,462

区分		本年度
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	8,462
計		8,462

## 事業の概要

- 1 事業の目的及び効果  
2009年度の鳥取自動車道開通を記念するイベント「因幡の祭典（仮称）」の開催に向けて、実行委員会を設立し、諸事業や情報発信を具体的に実施し、祭典開催機運の醸成や実行体制の整備を図る。  
また、これに併せ、事務局体制を整える。
- 2 事業の内容
  - (1) 基本構想・基本計画の策定
  - (2) 実行委員会等の会議開催
  - (3) 先進地の研究調査
  - (4) 県人会等の県外有識者との意見交換
  - (5) 事業の宣伝
  - (6) 事務局の運営

## 査定の考え方

事務局開設経費や基本構想業務委託などを精査

# 平成18年度9月補正予算事業別概要

年度	18	会計	一般会計	所属	観光コンベンション推進課
款	商工費	項	商工費	事業名	NHK全国公開派遣番組支援事業費

## 事業の概要

- 1 事業の経過及び背景  
NHK全国公開派遣番組の「BSカラオケ塾」は視聴率が高く都市宣伝効果も高いため、鳥取放送局を通じ派遣依頼を行ってきた。この度、正式に番組派遣が決定となったため、予算措置を行うもの。
- 2 事業の目的及び効果  
この番組は、日本トップクラスの歌手が2名出演するほか、市民参加型の番組であり、地域の情報発信が可能となる。
- 3 事業の内容
  - (1) 番組名：BSカラオケ塾
  - (2) 期日：平成18年11月5日（前日オーディション）
  - (3) 会場：鳥取市民会館
  - (4) 放送日：平成18年12月2日（土）18：00～ NHK衛星第2放送
  - (5) 広報：市は市報に掲載し観客を募る。NHKは放送により、観客募集と放映を行う。

(単位：千円)

補正前額	0
要求額	763
総務部長段階査定額	729
市長段階査定額	729

区分	本年度
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	729
計	729

## 査定の考え方

ほぼ要求とおり

# 平成18年度9月補正予算事業別概要

年度	18	会計	一般会計	所属	観光コンベンション推進課
款	商工費	項	商工費	事業名	因幡・但馬広域観光キャンペーン実行委員会負担金

## 事業の概要

- 1 事業の目的及び効果  
鳥取県東部地域と兵庫県北部地域の行政及び民間が協力し、一体となって広域的なキャンペーン事業を実施していく上で、必要な諸事業を総合的に推進することにより、この地域の発展に寄与する。
- 2 事業内容
  - (1) 因幡と但馬両地域を含む広域観光パンフレットの作成及び配布
  - (2) ラジオを利用した広域観光情報発信
  - (3) 勉強会、情報交換会の開催

(単位：千円)

補正前額	0
要求額	200
総務部長段階査定額	200
市長段階査定額	200

区分		本年度
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	200
計		200

## 査定の考え方

要求とおり

# 平成18年度9月補正予算事業別概要

年度	18	会計	一般会計	所属	産業振興課
款	商工費	項	商工費	事業名	企業立地促進補助金

(単位：千円)

補正前額	122,684
要求額	152,730
総務部長段階査定額	152,730
市長段階査定額	152,730

区分	本年度	
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	152,730
計	152,730	

## 事業の概要

- 事業の目的及び効果  
企業の立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図る。
- 事業の内容  
鳥取市企業立地促進要綱に定めるところにより、補助金を交付する。  
【鳥取市企業立地促進補助金の概要】  
対象事業：製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業等  
補助金額：投資額×(3%または5%)と10万円×新規常用雇用者数を加えた額  
ただし、補助限度額あり  
交付条件：地方公共団体が取得・造成した工業団地に立地すること等  
対象事業ごとに一定の投資額及び新規常用雇用が図られる必要があります。
- 補助対象事業者数  
5社(製造業)

## 査定の考え方

要求どおり

# 平成18年度9月補正予算事業別概要

年度	18	会計	一般会計	所属	産業振興課
款	商工費	項	商工費	事業名	伝統工芸等後継者育成支援事業費

## 事業の概要

(単位：千円)

補正前額	1,800
要求額	900
総務部長段階査定額	900
市長段階査定額	900

伝統工芸等後継者育成支援事業

既決 1,800 補正額 900 計 2,700

### 1 事業の目的及び効果

伝統工芸等の技術を伝承するするため、後継者の受入を行う事業者と、研修従事者に対し助成を行い、伝統工芸の保存及び活性化を図る。

### 2 事業の内容

因州手漉き和紙の伝承のため新たに1名の後継者及びその受入業者に対し支援する。

- ・後継者受入予定事業者 青谷町製紙業者
- ・研修従事希望者 鳥取市青谷町在住者 1名
- ・総事業費 3,600千円

負担区分

平成18年度 900千円  
平成19年度 1,800千円  
平成20年度 900千円

県 1/2

市 1/2

### ・研修期間

平成18年10月～平成20年9月(2年間)

### ・補正額

900千円

内訳

研修従事者助成金 @100千円\*6ヶ月=600千円

研修受入先助成金 @50千円\*6ヶ月=300千円

区分	本年度
財源内訳	
国・県支出金	450
地方債	0
その他	0
一般財源	450
計	900

## 査定の考え方

要求どおり